

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら浜松丸塚教室

保護者等数(児童数) 18 回収数 18 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14件	2件	件	件	日によって利用人数も違うと思いますが、子どもから聞こえにくさを聞いたことはありません。	感染症対策を徹底し、スペースを確保していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14件	2件	件	件	OTの先生に個別指導を受けています。	時間や状況に応じて、個別の指導を増やしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12件	4件	件	件	見学時しか見ていないので、わかりません。	定期的に、設備の点検・見直しを行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15件	1件	件	件	計画やカンファレンス等、きちんと見せていただき納得したうえで預けることができます。	計画に基づいた支援と評価を、今後も続けていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16件	件	件	件	色々なイベントを開催してくれ、とても楽しんでいます。	子どもの年齢や興味を取り入れたものを、今後も提供していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7件	7件	2件	件	コロナが落ち着いたら、交流できると思います。	コロナが落ち着いたら、検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15件	件	1件	件	気になることはいつでも質問し、理解ができています。	いつ・誰が・どこで聞かれても適切な対応ができるように、職員間で認識を高めています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15件	1件	件	件	しっかり状況を把握していて、納得できます。	子どもや保護者との関係性を高めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14件	2件	件	件	些細なことでも、相談や面談をしていただき助かっています。	状況を把握し保護者の対応に努めます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7件	7件	2件	件	コロナが落ち着いたら、交流できると思います。	コロナが落ち着いたら、検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10件	5件	1件	件	わからないことや、子どもについての相談にも迅速に対応していただけるので安心していきます。	苦情が入った場合、子どもや保護者の話に耳を傾け、職員間で共有し色々な角度からの原因の究明に努め適切な対応を心掛けていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14件	1件	1件	件	毎回丁寧にリトムを書いてくれるので、様子がわかってとても助かっています。	今後も連絡帳や送迎時、LINEを活用し、情報の伝達・意思の疎通に努めていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14件	2件	件	件	イベントを子供も楽しみにしており、きちんと報告してくれるので安心していきます。	LINEを活用しての連絡体制の統一化、Instagram等での活動内容の掲示を続けていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	15件	1件	件	件	事業所内の事はわかりませんが、困った事はありません。	事業所内での周知と意識を徹底していきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15件	1件	件	件	LINEやInstagramを通して、きちんと訓練の様子がわかるのでよいと思います。	感染症対応マニュアル、対策のアナウンスを今以上に促していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16件	件	件	件	定期的に、防災訓練が行われています。	今後も様々な災害を想定して、訓練を行います。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13件	3件	件	件	毎回の通所を、楽しみにしています。	今後も、環境・体制・支援の向上をはかり、努めていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	14件	2件	件	件	祝日でも、楽しく過ごして帰ってきます。	今後も、耳を傾けより良い支援が行えるよう努めていきます。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こばんはうすさくら浜松丸塚教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	件	件	体を動かす活動の際は、下の教室を借りて分散して活動している。	下校時間がまちまちのため、宿題を行っている児童と自由遊びをする児童が混在する。フローアを上手に仕切りそれぞれの活動を行えるよう、配慮していきます。
	2 職員の配置数は適切である	件	件	職員が不足の場合は、応援職員を手配して対応している。	応援職員の事前の手配・当日の確認を今後も継続して徹底していきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	件	件	階段には手すりを設置し、活動の内容に分け机の移動等を行っている。	無駄な物の排除と、スペースの有効利用を今以上にできるよう日々検討していきます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	件	件	朝礼、終礼のほか、カンファレンスや個別会議を随時行っている。	今以上に、定着していくように努めます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	件	件	送迎時などに父兄から要望希望を受け、改善や工夫を行っている。	今後も継続していきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	件	件	ホームページで公開している。Instagramで日々の様子を配信している。	Instagramなどの配信を周知していくことで理解を進めていきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	件	件	今は行っていない。	
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	件	件	事業所内での研修の実施、外部研修への参加をしている。	今後も継続して研修の実施、外部研修への参加をしていきます。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	件	件	常に収集した情報を更新し、計画作成に活かしている。	今後も継続していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	件	件	センター、相談支援事業所、保護者子どももについてのアセスメントツールをいただき、支援の指標としている。	アセスメント情報の量にばらつきがあり、必要な情報を確認することがある。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	件	件	担当を決め、チームで話し合いイベントや日々の活動内容を決めている。	普段から、イベントや日々の活動内容の試案をそれぞれに考え提案していきます。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	件	件	個別・集団・イベントそれぞれの活動での課題を日々共有し、プログラムに反映している。	常に反省を生かし、活動プログラムに反映させていきます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	件	件	平日は、集団活動・個別支援。長期休みは、個別支援・イベント等で課題を設定している。	活動内容がマンネリ化しないように、日々意見を出し合いより良い活動が行えるよう努めていきます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	件	件	朝ミーティングの際、その日の状況に合わせて個別活動と集団活動、配置等を計画している。	今後も継続していきます。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	件	件	朝のミーティングと終礼で前日の振り返り・一日の支援の確認・配慮・留意点を話し合っている。	応援職員に対しての確認、活動内容と配置の漏れがないよう、打ち合わせ時の確認を徹底していきます。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	件	件	終礼または翌朝のミーティングで必ず気付き・振り返り等を話し合っている。	振り返りにて出た課題には早急に対応し、日々の活動に活かせるよう努めていきます。
関係機	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	件	件	終礼や朝のミーティングで出た内容も、声を掛け合い記入漏れがないよう努めている。	当日の支援終了後、記録をとる時間がない日もあるが、翌日には必ず記入・確認を今後も徹底していきます。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	件	件	随時行っている。	随時、職員間で共有し検討していきます。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	件	件	自立を促す声かけや、地域交流や体験活動を行っている。	今後も継続していきます。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	件	件	状況、状態を把握した者が、参加できている。	各事業所との連携に精通している者が、一人ではなく複数いると感じます。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	件	件	学校からの配布物に目を通し、把握している。送迎に遅れる場合は、事前に連絡。トラブル発生時には事業所に連絡し、学校への連絡対応を行っている。	どのような状況にも対応できるように、情報の共有と報告・確認・相談に努めていきます。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	件	件	該当ケースなし。	今後どのような状況にも対応できるよう、検討していきます。	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	件	件	相談支援事業所と情報共有し、相互理解に努めている。	今後も継続していきます。	

関 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	件	件	学校を卒業し、障害福祉サービス事業所等への移行実績がない。	今後どのような状況にも対応できるよう、検討していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	件	件	支援困難ケースについて、相談支援をうけている。	今後も、状況に合わせてより良い支援ができるよう随時検討していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	件	件	活動機会なし。	今後、検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	件	件	連絡会などにも参加している。	困難な事例などをあげていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	件	件	連絡帳や送迎時を活用し、共通理解を持てるよう努めている。	全職員が自覚を持ち、保護者との関係性を今以上に築いていけるように努めていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	件	件	情報提供はしている。	保護者の方が必要と感じているのか、ヒアリングする必要がある。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	件	件	契約時や変更時に、紙面・口頭にて随時行っている。	漏れがないようきちんと確認し、わかりやすい丁寧な説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	件	件	職員間でも情報を共有し、必要な助言、支援をしている。	今後も職員間で情報を共有し、適切な対応に努めていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	件	保護者会等の活動は行っていないが、保護者参加のイベント時には相談の時間を設けている。	保護者同士が関わるイベント等の開催を、検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	件	件	苦情が入った場合、職員間で共有し対応している。	苦情が入った場合、子供や保護者の話に耳を傾け、職員間で共有し色々な角度からの原因の究明に努め、適切な対応を心掛けて行きます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	件	件	LINEを活用して、連絡体制の統一化に努めている。	今後も継続していきます。
	35	個人情報に十分注意している	件	件	重要書類は、鍵付きの書庫で管理。個人情報が入った書類を破棄する場合には、シュレッターを活用している。	職員が十分に注意し、今後も継続していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	件	件	連絡帳と送迎時を上手に活用し、意思の疎通に努めている。	今後も継続していきます。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	件	近隣の企業にイベントの協力、交流の機会を設けている。	今後も今以上に良い関係を築けて行けるように努めていきます。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	件	件	担当者が年度毎に見直し、更新している。	その都度見直し、職員や保護者に周知し対応していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	件	件	定期的訓練と学習の機会を設けている。	その都度、反省をし意見を出し合い今後の活動に活かしていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	件	件	外部研修を受講し、学んでいる。	今後も継続していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	件	件	該当ケースなし。	今後どのような状況にも対応できるよう、検討していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	件	件	家族を介して情報をもらい、対応している。	職員一人ひとりが、子どもたちを理解し対応できるように、日々情報の共有に努めていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	件	件	ヒヤリハット用紙を用いて、随時読み返せるよう共有している。	情報を共有し、今後の活動に備えていきます。